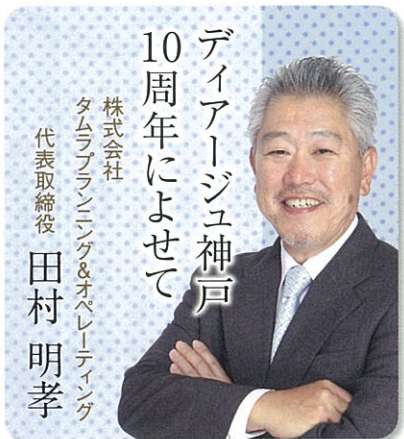


特集
ディアージュ神戸
誕生物語①
開発スタッフボイス



ディアージュ神戸
10周年によせて

早いものですね。竣工式典がつい先日のような気がします。オープンからもう10年が経ちましたか。

思い返せば、この事業はちょうど介護保険が始まる2000年の1月、近畿菱重興産さんから、有料老人ホーム事業を検討したから話を聞かせてほしいとご連絡をいただいたのがきっかけでした。

重厚長大産業の先陣を切る三菱重工さんが、高齢者の命をお預かりするソフト産業である高齢者住宅事業に初めて参入しようとするのですから、その

10年前、「真に豊か

事業決断はまさに産みの苦しみでした。職員のみなさんの多大なご苦労の結果、事業承認を得るまでに1年半が経過しました。

計画段階では、高齢者に安心安全で快適な居住空間と楽しいコミュニティを、また要介護者には認知症ケアの充実と看取りまで尊厳ある暮らしができるように、切れ目のない生活が継続できるような有料老人ホームを作ろうと議論を積み重ねてきました。神戸国際大学の移転跡地を取得し、延べ床面積9千坪・総戸数275戸の巨大プロジェクトがスタートしました。

運営開始してからの10年間で、様々な問題に直面しそれを解決し、ご入居の皆さまに支えられ、今や日本を代表する高齢者コミュニティが完成しました。

これからもますますのご発展を祈念しております。10周年おめでとうございます。



エントランスホール

エントランスロビー